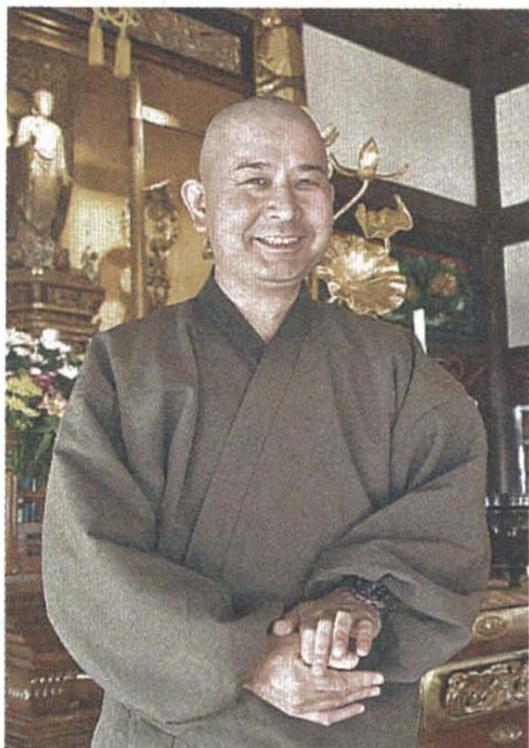


図柄入り平泉ナンバーのデザインで
最優秀賞を受賞した

しづ 谷 真 之 さん



一関市藤沢町の長徳寺住職。
蘇民祭ポスターのデザインなど
が掛かり、2008年に引き受
けた。

は手掛けてきたが、専門的に学
んだ経験はなく「最優秀賞」と
の連絡を受けた時は「鳥肌が立
ち、神仏の加護かと信じられな
い気持ちだった」と振り返る。

父は同町の別の寺で住職を務
める。大正大を卒業後、仙台市
で広告代理店や医療設備関係の
会社に勤務。長
徳寺の前住職が
体調を崩した
際、父の人脈を
通じて自身に声

ひと

宗派は時宗で、苦しむ人の元
を訪れて和らげることが大事に
される。心のケア活動の一環で
檀家らへの手芸やヨガ教室で寺
を開放。16年には「臨床宗教師」
の資格を取り、病院や沿岸の仮
設住宅などで、がん患者や被災
者の心のケアに当たる。

「患者や地域の方々が人生を
楽しめる手伝いをしたい。病院
などにお坊さんがいても『縁起
が悪い』などと思われない社会
をつくりたい」と思いを語る。

趣味は登山。昨年は長野県と
岐阜県にまたがる奥穂高岳（3
190㍎）に登った。「自力で
歩かないと行けない場所。神が
かった世界がそこにはある」と
魅力を語る。妻（42）と中学1年
の長男、小学4年の長女の4人
家族。42歳。仙台市出身。

（一関支社・三浦隆博）